

喉頭鏡下微細手術を受けられる方へ

患者名: _____ 様

家族: _____ 様

下関市立市民病院

病名:

H27年11月12日作成

症状:

	月 日	月 日	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目
目 標	手術の必要性、内容が理解できる 入院中の経過が理解できる。		不安なく手術を受けられる 術後の沈黙療法が理解出来る	出血が最小限である	沈黙が守れる 発熱・出血がない	沈黙が守れる 発熱・出血がない	沈黙が守れる 発熱・出血がない	最小限の発声ですごせる 退院後の生活が理解できる
治療・処置			午前中より点滴を始め、手術室へお連れする30分前に肩に注射をすることがあります。	酸素吸入・点滴をしています。	抗生剤と整腸剤の内服をしていただきます。1日2回、吸入をしていただきます。	1日2回の吸入があります。	1日2回の吸入があります。	
安 静	制限はありません。		肩に注射をした後は歩行が出来なくなりますので、トイレを済ませておいて下さい。	手術が終わり4時間後、麻酔が覚めていて、看護師の検温が済み、異常がなければ4時間後よりトイレに行くことができ、飲水もできます。おしっこが管が入って帰ってきますが歩行が可能であれば管を抜くこともできます。	制限はありません。			
食 事	特別な栄養管理の必要性有・無	食事・水分は麻酔科の指示があります。		おしっこを抜きます。		全粥食より食事が始まります。希望により徐々に普通食まで変えられます。 特に制限はありませんが、熱い物や辛い物等、刺激物は避けて下さい。		
排 泄								
内 服		お薬を預らせていただきます。	内服薬中止になります。ただし麻酔科より指示があった場合は内服していただきます。		常用薬がある方は内服の再開を看護師にお尋ねください。			
清 潔			朝8時30頃入浴して頂きます。		ぬるめのシャワーであればシャワー浴ができます。			
説明・指導	お飲みになっているお薬を確認させていただきます。入院中は禁煙を守って下さい。	2階の麻酔科外来で麻酔科医による術前診察があります。ご家族様は10時までにご来院下さい	手術までに義歯・コンタクトレンズ・指輪等の貴金属類は外して下さい。ご家族は手術中、2階控え室でお待ち下さい。	出血は飲み込まず口からだしてください。 傷の痛みが強いときや38℃以上の発熱時はお薬を使います。予定の手術内容が変更になる場合はこの予定通りではありません。診断書などの書類が必要な方は1階10番窓口に提出下さい。	痛みが強い時は痛み止めを使うことができますので看護師にお伝え下さい。			退院後の注意点、次回外来受診日について説明します。

準備していただく物

バスタオル 1枚 タオル 2枚 ティッシュ 1箱

薬のみ、またはストロー 寝衣(浴衣)〈リースもあります〉

筆談のための筆記用具

主治医:

受持ち看護師:

1つずつ名前を記入し紙袋にひとまとめにしておいて下さい。